

令和5年度 事業評価書

教育委員会 社会教育課

令和5年度 事業評価書

事業概要 生涯学習を始め各社会教育施策実施に向けた体制づくり、文化団体育成を推進します

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 1 事業 社会教育一般管理費

予算額	7,074千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	7,074千円
決算額	6,963千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	6,963千円

計画 (PLAN)

主な事業	社会教育一般管理事業	文化団体育成事業
事業内容	社会教育行政事務及び女性教育関係事務を行います。 ○主な事業 社会教育審議会 (2回) 社会教育委員研修会 (4回) 女性団体連絡協議会・研修会 「みんなの集い」の開催など	南知多町文化協会、南知多郷土研究会への補助金・助成金を交付し、活動を支援します。 文化協会補助金 1,200千円 郷土研究会助成金 370千円
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	社会教育一般管理事業	文化団体育成事業
予算額	5,504,000円	1,570,000円
決算額	5,392,825円	1,570,000円
財源 (一般財源)	5,392,825円	1,570,000円
(その他)	0円	0円
執行率	98.0%	100.0%
事業実績	社会教育審議会 2回 研修会等 女性団体連絡協議会 4回 (研修会含む) 「みんなのつどい」の開催	文化協会補助金 1,200,000円 郷土研究会補助金 370,000円

評価 (CHECK)

事業指標	社会教育委員による社会教育事業の協議及び研修会への参加回数	文化協会活動に関する広報・twitterでの情報発信回数
目標値	6回/年	5回/年
実績値	6回/年	5回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	開催された研修会等には概ね参加することができたが、本町にとって参考となる事例が少なかった。	情報発信については、目標としていた回数に達することができたが、広報以外で情報発信することができなかった。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	研修会等で行われる講演会等の内容が本町の社会教育について参考となる事例が少ない。	広報以外の媒体を使用した情報発信が少なく、広報を見ない世代にPRできていないため、若い会員が少ない。
改善・対応策	研修会等には引き続き参加するものの、それ以外でも本町の社会教育について参考となるようなものがないか模索していきます。	X、メールサービスなどを使用して情報発信し、広報をあまり見ない若い人たちへもPRします。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 20歳を祝い、記念行事として「二十歳のつどい」（旧成人式）を行います

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 2 事業 二十歳のつどい開催費

予算額	407千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	407千円
決算額	352千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	352千円

計画 (PLAN)

主な事業	「二十歳のつどい」運営事業	
事業内容	「二十歳のつどい」出席者の意識の高揚を図るため、今年度20歳を迎える方の中から実行委員会を選出し、内容についての協議、立案を行い、「二十歳のつどい」を開催します。新たに成年となる18歳の方に向けては、お祝いメッセージのほか、成人となった際の啓発内容を文書や町ホームページなどで伝えます。	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境
重点政策 ※②	①	2 ③

実施 (DO)

主な事業	「二十歳のつどい」運営事業	
予算額	407,000円	
決算額	352,254円	
財源（一般財源）	352,254円	
（その他）	0円	
執行率	86.5%	
事業実績	二十歳のつどい参加者 107名 実行委員会4回（実行委員10名） ホームページを使った小・中学校恩師などのお祝いメッセージの配信 1回	

評価 (CHECK)

事業指標	二十歳のつどいの参加率	
目標値	85%	
実績値	87.7%	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	目標とする参加率を達成することができた。また、今年度は見学を希望する保護者にはサブアリーナへの入場を許可した。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	支出科目ごとに予算が決まっていますが実行委員のやりたいように実施できていない。	
改善・対応策	二十歳のつどい運営委託料を実行委員会に支払い、実行委員の裁量でイベントの内容を決められるようにします。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 家庭教育推進事業、青少年健全育成事業を行い、子どもたちの健全育成に努めます

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 3 事業 家庭教育推進事業費

予算額	1,233千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,233千円
決算額	1,124千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,124千円

計画 (PLAN)

主な事業	家庭教育推進事業	青少年健全育成事業
事業内容	安心して子育てや家庭教育ができるよう、主に乳幼児と保護者を対象にしたふれあい活動推進事業を実施します。あわせて、円満な家庭を築くための啓発活動を実施します。 ○主な事業 乳幼児期家庭教育推進事業（「親子ふれあいひろば」の開催等） ブックスタート事業	主に小中学生を対象に、町広報などを活用して「町民あいさつ運動」・「家庭の日」の啓発活動を実施します。あわせて、青少年の健全育成を推進するため、各地区の青少年育成団体への助成と啓発活動を実施します。 ○主な事業 町民あいさつ運動 青少年教育事業 青少年健全育成助成金の交付
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にしている子育て環境	1-1 地域で大切にしている子育て環境
基本施策② ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策③ ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	家庭教育推進事業	青少年健全育成事業
予算額		422,000円
決算額		316,753円
財源（一般財源）		316,753円
（その他）		0円
執行率		75.1%
事業実績	「いきいき子育てグループづくり連携事業」 ネット会議 年2回 親子ふれあいひろば 通常開催 年12回 篠島開催 年3回 日間賀島開催 年3回 延べ402人参加 ブックスタート 40人に図書を配布	町民あいさつ運動 年2回 家庭の日県民運動 年1回 小中学校の作品募集（245点応募）、特選、入選作品の選定（計20点）及び町広報紙での発表

評価 (CHECK)

事業指標	親子ふれあいひろばの延べ参加者数	メールサービス・twitter等での青少年健全育成活動に関する情報発信回数
目標値	500人	10回/年
実績値	402人	19回/年
達成度	未達成	達成
担当課評価 ※③	ネット会議で活動内容等を見直したが、参加対象年代減少の影響もあり達成することができなかった。	目標回数を達成することができたが、町広報誌及び広報車での情報発信が主なものだった。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
課題	コロナの影響もあって親同士が協力して行うプログラムが少なくなり、親同士のつながりが薄く、子育てや家庭教育等について相談しにくくなっている。	
改善・対応策	親同士がもっとふれあえるプログラムをネットワーカー等と考えて増やしていきます。	
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

生涯学習推進計画に基づき生涯学習社会の実現及び地域づくりを推進します

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 4 事業 生涯学習推進事業費

予算額 286千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 286千円

決算額 150千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 150千円

計画 (PLAN)

実施 (DO)

主な事業	生涯学習推進事業					
事業内容	生涯学習を進めるにあたり、町民の様々な学習要求に応えるため各種教室を開催し、学習機会や親子の絆を深める機会の提供に努めます。 ○主な事業 公民館教室・講座の開催					
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ				
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ				
基本施策③ ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境				
重点政策 ※②	①	2	③	1	2	3

主な事業	生涯学習推進事業	
予算額	286,000円	
決算額	149,869円	
財源 (一般財源)	149,869円	
(その他)	0円	
執行率	52.4%	
事業実績	公民館講座 15教室開催 (延べ290人参加) 読書活動啓発イベント 12回 (65人参加)	

評価 (CHECK)

改善 (ACTION)

事業指標	公民館教室・講座の実参加者数					
目標値	200人/年					
実績値	239人/年					
達成度	達成					
担当課評価 ※③	アンケートを行いニーズを把握して、新しい講座を実施するなどしたため、当初予定していた講座は全て実施でき、目標とする参加者数を達成することができた。					
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1	2	3	4	⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1	2	3	4	⑤ 高い

課題	定員に達しない講座がある。	
改善・対応策	開催する時期や講座内容を見直すなどして、各講座により多くの参加者が集まるようにします。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

各地区公民館等社会教育施設の適切な維持管理、整備事業を行い、文化活動や生涯学習活動を推進します

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目	10 款	4 項	2 目	1 事業	公民館維持管理費										
予算額	37,823千円				財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	535千円	一般財源	37,288千円
決算額	33,608千円				財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	573千円	一般財源	33,035千円

計画 (PLAN)

主な事業	公民館維持管理事業	
事業内容	地域の団体活動や生涯学習の場として安心、快適に利用できるよう、各地区の公民館等社会教育施設（11施設）の適切な維持管理、整備に努めます。 ○主な事業 建物維持管理及び修繕 公民館図書購入と貸出事務 特定建築物定期報告業務委託（篠島開発総合センター）	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	①	2 3

実施 (DO)

主な事業	公民館維持管理事業	
予算額	37,823,000円	
決算額	33,607,863円	
財源（一般財源）	33,034,343円	
（その他）	573,520円	
執行率	88.9%	
事業実績	施設利用者数 32,397人 町民会館内海分館自動ドア装置取替工事 402千円 町民会館入口照明器具取付工事 163千円 篠島開発総合センター空調機修理工事 196千円 篠島開発総合センター火災報知器受信機取替 455千円 公民館図書購入 320冊 公民館図書貸出冊数 7,736冊	

評価 (CHECK)

事業指標	公民館等社会教育施設の利用者数	
目標値	40,000人/年	
実績値	32,397人/年	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	使用頻度の高いところなど効果的に修繕することができたが、目標とする利用者数に達することはできなかった。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	不具合箇所すべてを修繕しきれない。	
改善・対応策	公共施設再配置計画で今後より長く残る施設を中心に適切な修繕を行います。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

文化財保存事業や文化財活用事業等を行い、先祖から受け継がれてきた大切な文化財や伝統行事を後世に伝えていきます

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目

10 款 4 項 3 目 1 事業 文化財保護費

予算額 2,956千円 財源内訳 国庫支出金 1,446千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 1千円 一般財源 1,509千円

決算額 1,927千円 財源内訳 国庫支出金 664千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 4千円 一般財源 1,259千円

計画 (PLAN)

主な事業	文化財保護一般管理事業	文化財保存活用事業
事業内容	文化財保護に係る体制を整えるための事業の実施、及び町民の文化財に対する保護意識の高揚のための諸事業を実施します。 ○主な事業 文化財保護委員会の開催 文化財防火訓練 文化財保護会議、研修会等への参加	文化財調査や活用事業をとおして、文化財への親しみや郷土愛を育成し、貴重な文化財を後世に伝えていきます。 ○主な事業 文化財保存活用地域計画策定 文化財資料管理システム保守 文化財活用講座 収蔵資料整理
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	1-2 次代の担い手を育む教育環境
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	文化財保護一般管理事業	文化財保存活用事業
予算額	132,000円	2,824,000円
決算額	113,082円	1,813,500円
財源 (一般財源)	108,782円	1,149,299円
(その他)	4,300円	664,201円
執行率	85.7%	64.2%
事業実績	文化財保護委員会 3回 文化財保護委員会研修 1回 文化財防火訓練 (通報訓練) 1回	文化財保存活用地域計画策定委員会 1回 講演会 1回 文化財資料管理システム保守 1件 埋蔵文化財調査 2件

評価 (CHECK)

事業指標	文化財保護委員の現地視察・研修の回数	スマートフォンアプリ「南知多文化遺産ナビ」アクセス数
目標値	3回/年	60,000回/年
実績値	4回/年	15,500回/年
達成度	達成	未達成
担当課評価 ※③	目標としていた回数を達成することができ、委員の出席率もよかった。また、より専門的な知識を持つ人を委員に加えようとして検討したが、いい人材がいなかった。	目標とする回数達成することができなかった。より多くアクセスしてもらえるよう内容を検討する。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	地域において自然災害等から守るべき文化財を地域住民が把握できていない。	令和5年度に認定された文化財保存活用地域計画について説明会を行い、ホームページに掲載したが、地域住民の文化財保存活用地域計画に対する認知度が低い。
改善・対応策	地域住民に文化財を知ってもらうため、広報、ホームページ、文化財アプリ等で本町の歴史文化の価値や魅力を発信します。	文化財保存活用地域計画に基づく文化財保存活用事業などを積極的に行い、地域住民に文化財保存活用地域計画をPRします。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

尾州廻船内海船船主内田家の適切な維持管理、活用事業を行い、貴重な文化財建造物を後世に伝えるとともに、魅力を発信します

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 3 目 3 事業 尾州廻船主内田家維持管理費

予算額	9,382千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	2,400千円	その他	1,292千円	一般財源	5,690千円
決算額	9,062千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,006千円	一般財源	8,056千円

計画 (PLAN)

主な事業	内田家維持管理事業	内田家活用事業
事業内容	重要文化財「旧内田家住宅」、登録有形文化財「旧内田佐平二家住宅」の適切な維持管理を行い、貴重な文化財を良好な状態で後世に引き継ぎます。 ○主な事業 旧内田家住宅及び旧内田佐平二家住宅の維持・修繕 庭木せん定 駐車場整備工事	旧内田家住宅、旧内田佐平二家住宅にて文化活動事業や収蔵資料の展示、グッズ等の有償頒布を実施し、内海船の歴史に触れる機会を提供するとともに、両家の魅力を町内外に発信します。 ○主な事業 文化活動事業の開催、企画展示の実施 グッズの有償頒布
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	2-4 何度も訪れたいくなる観光・交流	2-4 何度も訪れたいくなる観光・交流
重点政策 ※②	① ② ③	① ② ③

実施 (DO)

主な事業	内田家維持管理事業	内田家活用事業
予算額	8,119,000円	1,263,000円
決算額	7,951,843円	1,110,360円
財源 (一般財源)	7,586,703円	469,310円
(その他)	365,140円	641,050円
執行率	97.9%	87.9%
事業実績	尾州廻船主内田家修繕 1,318,449円 尾州廻船主内田家庭木せん定 269,500円 内田家駐車場整備工事 2,949,100円 入館者数 2,654人	クラシックコンサート 2回 57人 海ごみアート展 251人 ワークショップ 1回 6人 内田家お楽しみデー 4回 319人 グッズ有償頒布 146,050円

評価 (CHECK)

事業指標	内田家入館者数	文化活動事業、企画展実施回数
目標値	2,500人/年	8回/年
実績値	2,654人/年	8回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	目標としていた入館者数を達成することができた。また、新たな啓発グッズを作製し、今まで来ていなかった世代の人が多く来館した。	観光協会に協力していただきPRしても思うような集客ができないものもあったが、目標としていた回数を達成することはできた。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	建物の老朽化が進み、修繕箇所が増えている。	演奏会などの参加人数が予定していた定員に満たないものがあつた。
改善・対応策	緊急性をしっかりと判断し、優先順位をつけて限られた予算の中で修繕します。	参加者がより多くなるよう、PR方法を見直します。また、多くの集客が見込めるイベントを開催します。
推進方針 ※⑤	A	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 梅原邸の適切な維持管理、普及活用に努めます

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 3 目 4 事業 梅原邸維持管理費

予算額	1,097千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	50千円	一般財源	1,047千円
決算額	1,011千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	80千円	一般財源	931千円

計画 (PLAN)

主な事業	梅原邸維持管理事業	
事業内容	<p>「南知多梅原猛友の会」と協力し、適正な管理・保全を行います。また、平成31年1月12日に逝去された梅原猛先生の功績を伝えるため。梅原猛先生の顕彰事業を実施します。</p> <p>○主な事業 梅原邸の維持管理 故梅原猛氏顕彰事業の実施</p>	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	2-4	何度も訪れたいくなる観光・交流
重点政策 ※②	①	② ③

実施 (DO)

主な事業	梅原邸維持管理事業	
予算額	1,097,000円	
決算額	1,010,781円	
財源 (一般財源)	930,781円	
(その他)	80,000円	
執行率	92.1%	
事業実績	<p>特別公開 (10月21日~11月3日) 入館者 579人</p> <p>梅原邸総入館者数 1,289人</p>	

評価 (CHECK)

事業指標	梅原邸の価値を知ってもらうためのPR回数	
目標値	3回/年	
実績値	4回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	梅原猛友の会や観光協会の協力を得て目標を達成することができた。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	建物の老朽化が進み、修繕すべき箇所がある。	
改善・対応策	緊急性をしっかり判断し、優先順位をつけて限られた予算の中で修繕します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

スポーツ推進委員によるニュースポーツの普及促進、町スポーツ協会活動を支援します

担当課 社会教育課
スポーツ係 電話65-2880

予算科目 10 款 5 項 1 目 1 事業 社会体育一般管理費

予算額 7,014千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 165千円 一般財源 6,849千円

決算額 5,711千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 165千円 一般財源 5,546千円

計画 (PLAN)

実施 (DO)

主な事業	社会体育一般管理事業	町スポーツ協会助成事業
事業内容	スポーツ推進委員の協力を得て、住民のスポーツ活動の促進、実技の指導等を行いスポーツ振興に努めます。また、町広報紙を利用し、町内におけるスポーツ活動を紹介します。 ○主な事業 スポーツ推進委員会 年10回 東海四県スポーツ推進委員研究大会 知多地区スポーツ推進委員研修大会 学校体育施設のスポーツ開放など	社会体育の推進、青少年のスポーツを通じた心身の健全育成等を図るため、スポーツ団体へ補助及び助成を行います。 ○スポーツ団体等への助成事業 内海支部始め5支部、バレーボール協会始め11競技団体、南知多SSS始め18少年スポーツ団体、駅伝大会始め2事業等に対する助成金
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①		1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

主な事業	社会体育一般管理事業	町スポーツ協会助成事業
予算額	2,014,000円	5,000,000円
決算額	1,631,398円	4,079,845円
財源（一般財源）	1,466,398円	4,079,845円
（その他）	165,000円	0円
執行率	81.0%	81.6%
事業実績	スポーツ推進委員会：年10回 囲碁ボール教室開催：年4回	スポーツクラブ登録団体数：90団体 スポーツ団体への補助事業5支部、11競技団体、22少年スポーツ団体 スポーツ協会主催事業：26事業

評価 (CHECK)

改善 (ACTION)

事業指標	スポーツ推進委員によるスポーツ教室の開催・検討回数	町スポーツ協会の大会数
目標値	14回/年	50回/年（令和4年：44回/年）
実績値	14回/年	50回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	目標とした回数を達成することができた。また、令和5年度は囲碁ボールの普及を目標に教室及び大会を開催し、町民の積極的な参加を推進した。	予定していた大会等は概ね開催でき、目標を達成することができた。
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

課題	教室は予定した回数行うことができたが、参加者は少なかった。	大会等は概ね予定どおり開催できていたが、令和4年度より参加チームや参加人数が減少した大会がある。
改善・対応策	多くの人に参加してもらえるよう積極的に広報やSNSなどで情報提供や宣伝を行います。	人口が減少している中、競技人口を増やすのは困難なため、現状を維持できるよう普及啓発を行います。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要	スポーツ教室や各種スポーツ大会を開催し、住民相互のコミュニケーションを図り、心と体の健康増進に努めます	担当課 社会教育課
		スポーツ係 電話65-2880

予算科目	10 款	5 項	1 目	2 事業	スポーツ教室・大会開催費									
予算額	962千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	962千円
決算額	771千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	771千円

計画 (PLAN)

主な事業	スポーツ教室・大会開催事業	
事業内容	スポーツ教室や各種スポーツ大会を開催し、住民相互のコミュニケーションを図り、心と体の健康増進に努めます。 ○主な事業 親子体育教室始め7教室の開催(全25回) 囲碁ボール大会及びグラウンド・ゴルフ大会の開催	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	①	2 ③

実施 (DO)

主な事業	スポーツ教室・大会開催事業	
予算額	962,000円	
決算額	770,958円	
財源(一般財源)	770,958円	
(その他)	0円	
執行率	80.1%	
事業実績	スポーツ教室の開催 親子体育教室始め10教室：37回 参加者：895人 スポーツ大会の開催 囲碁ボール大会始め3大会 参加者：130人	

評価 (CHECK)

事業指標	スポーツ教室・スポーツ大会・体カテスト会の参加者数	
目標値	900人/年	
実績値	1,025人/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	目標としていた人数を達成することができた。また、囲碁ボール普及のため大会及び教室を開催した。	
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価(効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	囲碁ボールの認知度が低い。	
改善・対応策	子どもからお年寄りまで幅広い年代でプレイすることのできる囲碁ボールを普及させるため、これまでの教室や大会以外にも町民に広く周知します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 総合体育館の円滑な管理運営に努め、スポーツの振興を図ります

担当課 社会教育課
スポーツ係 電話65-2880

予算科目 10 款 5 項 3 目 1 事業 総合体育館維持管理費

予算額	24,875千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	1,700千円	その他	2,565千円	一般財源	20,610千円
決算額	21,953千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	1,600千円	その他	2,827千円	一般財源	17,526千円

計画 (PLAN)

主な事業	総合体育館維持管理事業	
事業内容	総合体育館の利用者のために各種設備の整備、保守点検等を行い適切な維持管理に努めます。 ○主な事業 玄関排煙窓開閉装置修繕工事（新規） 自動火災通報設備更新工事（新規）	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	①	2 ③

実施 (DO)

主な事業	総合体育館維持管理事業	
予算額	24,875,000円	
決算額	21,953,399円	
財源（一般財源）	17,525,362円	
（その他）	4,428,037円	
執行率	88.3%	
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・自動火災通知設備更新 ・玄関排煙窓開閉装置修繕 ・合併処理浄化槽放流槽ポンプ修繕 ・トレッドミル走行板取替 	

評価 (CHECK)

事業指標	総合体育館施設利用者数	
目標値	40,000人/年	
実績値	40,893人/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	修繕を実施して利用者の利便性の向上に努め、目標を達成することができた。また、新型コロナウイルスの予防接種で使用する回数は昨年度より少なかったため、純粋な体育館利用者は増加した。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	トレーニング室の器具が利用者のニーズにあっていない。	
改善・対応策	利用者のニーズを把握し、計画的に更新していきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

運動公園、町民会館スポーツ施設、豊丘むくろじ会館、山海ふれあい会館及び旧大井小学校の適切な維持管理を行います

担当課 社会教育課
スポーツ係 電話65-2880

予算科目 10 款 5 項 3 目 2 事業 運動公園等維持管理費

予算額 7,980千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 924千円 一般財源 7,056千円

決算額 6,577千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 990千円 一般財源 5,587千円

計画 (PLAN)

実施 (DO)

主な事業	運動公園等維持管理事業	
事業内容	運動公園、町民会館スポーツ施設、豊丘むくろじ会館、山海ふれあい会館及び旧大井小学校の利用者のために施設の維持管理を行います。 ○主な事業 運動公園、町民会館にがり散布 (隔年) グラウンド土補充及び整地整備 (隔年)	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	①	2 ③

主な事業	運動公園等維持管理事業	
予算額	7,980,000円	
決算額	6,577,319円	
財源 (一般財源)	5,585,210円	
(その他)	992,109円	
執行率	82.4%	
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・運動公園グラウンドバックネット裏法面草刈 ・運動公園グラウンド除草作業 ・運動公園単独処理浄化槽放流ポンプ修繕 ・旧大井小学校グラウンド除草作業 ・町民会館ジュニア用サッカーゴールネット更新 	

評価 (CHECK)

改善 (ACTION)

事業指標	町民会館、運動公園、豊丘むくろじ会館及び山海ふれあい会館の利用者数	
目標値	24,000人/年	
実績値	22,622人/年	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	愛知県のスポーツ施設を紹介する情報サイトの更新を行い利用者の増加を図ったが、目標人数には達しなかった。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

課題	運動公園は夜間利用がほぼソフトボールのみで年間15試合ほどしかなく、収入に対して維持管理費がかかりすぎている。	
改善・対応策	可能であれば町民会館グラウンドへ移ってもらえるか検討が必要です。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討